

第5号様式(第7条関係)

会議録

会 議 の 名 称	平成28年度 清須市交通安全推進協議会
開 催 日 時	平成28年6月23日（木曜日）午後2時から
開 催 場 所	本庁舎 3階 第1会議室
議 題	<ol style="list-style-type: none"> 1. 開会 2. 交通安全推進協議会会長（市長）あいさつ 3. 委員の委嘱について 4. 議事 <ol style="list-style-type: none"> (1) 平成28年度交通安全関連事業計画について (2) 平成27年清須市内の交通事故について (3) その他 5. 閉会
会 議 資 料	<ul style="list-style-type: none"> ・会議次第 ・委員名簿 ・平成28年度交通安全関連事業計画について（資料1） ・平成27年清須市内の交通事故について（資料2） ・清須市交通安全条例、清須市交通安全推進協議会に関する規則（参考）
公 開 ・ 非 公 開 の 別 （非公開の場合はその理由）	公開
傍 聴 人 の 数	0人
出 席 委 員 （代理出席を含む）	加藤会長、大西委員、藤井委員、星野委員、吉田委員、小池委員、村瀬委員、岡委員、武田委員、林委員、宮崎委員、寺井委員
欠 席 委 員	石田委員
出 席 者 （ 市 ）	なし
事 務 局	<p><総務部防災行政課> 大橋総務部長、石塚総務部次長兼防災行政課長、後藤主幹、舟橋副主幹兼係長、鶴子主任、高萩主事</p> <p><建設部土木課> 伊藤課長</p>
●事務局	<p>開会に先立ちまして、委員の出席状況をご報告いたします。本日は委員の半数以上の方が出席されております。従いまして、清須市交通安全推進協議会に関する規則第6条第2項の規定により、本会議が成立していることをご報告いたします。なお、本会議は清須市附属機関等会議の公開に関する要綱第3条の規定により、公開会議となっております。</p>

すので、よろしくお願いします。

本日ご出席の皆様には清須市交通安全推進協議会に関する規則第3条第5項の規定に従いまして、市長より委員の委嘱をさせていただいております。任期は平成28年4月1日から平成29年3月31日まででございます。委嘱状については市長より交付するのが本来でございますが、時間の都合上、机上配布といたしましたので、ご了承いただきたいと思っております。

それでは定刻となりましたので、ただ今から平成28年度清須市交通安全推進協議会を開会いたします。私は、司会を務めます防災行政課副主幹の舟橋でございます。よろしくお願いします。

開会に当たりまして、清須市交通安全推進協議会会長であります、加藤市長からご挨拶申し上げます。

●加藤会長

(市長あいさつ)

●事務局

ありがとうございました。

それでは、次に出席委員の自己紹介をお願いしたいと思います。本日配布の委員名簿を参考に、西枇杷島警察署大西様から順にお願いします。

(委員挨拶)

ありがとうございました。

次に、本日の資料の確認をさせていただきます。

(資料の種類確認)

それでは、これより議事に入ります。会議の進行につきましては、会長であります、加藤市長をお願いいたします。

●加藤会長

それでは、会議の進行を務めさせていただきます。始めに、清須市交通安全推進協議会に関する規則第5条第3項の規定により、職務代理者に藤井委員をご指名いたします。よろしくお願いいたします。

それではただ今から議事に入ります。始めに議事(1)ですが、「平成28年度交通安全事業計画について」、事務局から説明をお願いします。

●事務局

(資料1を読み上げる)

●加藤会長

ただ今議事(1)の報告が終わりました。この報告について、ご意見やご質問がありましたらどうぞ。

よろしいでしょうか。

ご質問も無いようですので、次に移らせていただきます。

次は、議事(2)「平成27年清須市内の交通事故について」、事務局は報告をして下さい。

●事務局

(資料2を読み上げる)

●加藤会長

ただ今議事(2)について説明が終わりましたが、何かご意見ご質問がありましたらよろしくお願いします。

よろしいでしょうか。

無いようですので、次に移らせていただきます。

本日は大西交通課長がおみえになっております。交通情勢についてお教えいただきたいと思います。よろしくお願いします。

●大西委員

それでは私の方から、県と管内の交通事故情勢等を簡単に説明させていただきたいと思います。

県下の情勢からまず話させていただきますと、実は非常に申し訳ないですが、愛知県が昨年まで13年連続ワースト1だということをお聞きになっているところだと思いますが、昨日現在の時点でも愛知県はワースト1という状況です。5月31日が終わった時点で、それまで全国1位だった茨城県の72名と愛知県は並んで、その日からワースト1という状況が続いています。昨日の時点で83名の尊い命が失われたということで、ただこれも昨年の同じ時期に比べると9名少ないですけれども、マイナスではあるにもかかわらず全国的にも減少しているということで、今の時点ではワースト1ということでございます。この83名は戻すことは出来ませんので、もうこれより先は1件も発生させないということが、まず主になります。

管内につきましても先程の資料2にありましたように、現時点では2名の死亡事故が国

道22号で発生しております。何れも大型自動二輪に乗ってみえた方で、年齢的には若者と言いますか、これからであろう方が亡くなったという非常に痛ましい事故が発生しております。

また人身事故の総数ですが、4月までは順調に減ってきたのですけれど、若干5月で増えまして、前年とほぼ変わらない数字になってしましまして、5月だけ単月でとらえますとかなり人身事故の発生が増えてしまったという結果になってしまいました。それまでの1月から4月までで減っていた分が5月だけで潰してしまった様な状況になっております。多い場所は国道22号あたりになってくるのですけれど、事故の大半が追突と出会い頭に集中しておりますので、県道や市道といった交差点付近でも発生しているというのが実状です。これといった原因を特定することは出来ませんが、慌しい時期になって事故が続いたのかなということは考えられると思います。ただ幸いにも死亡事故は3月29日の発生以降ありませんので、この先は交通事故0を一つ一つ毎月のように重ねて、何とか年末まで乗り切っていきたいというところでもあります。

事故を減らしていく活動の中で、皆様の周りや交通安全協会、それから市の防災行政課と一体となって安全教育を実施しております。この効果によって、事故が1件1件減っていくんだろうなということで、これからも引き続き連携して取り組んでいきたいと思っております。

ですが、一つだけ特徴をちょっと覚えておいてほしいのですけれども、交通事故の中に、先程資料の中にも高齢者や子どもが13%という状況でありましたけれど、死亡事故自体は、去年は確か子どもさんは大体4名でした。割合としては少ないですが、高齢者の数が死亡事故だけに特定すると6割近くを占めているんですね。人身事故の全体では13%の割合のはずなのに、死亡事故だけをとらえると高齢者の方が重篤な怪我を負いやすいという傾向が明らかなので、やはり高齢者を如何に守るかということがこれからの課題なのかなということがありますので、是非そういった活動をこれからもしっかりと繰り返していかなければと思います。私からは以上になります。

●加藤会長

はい、ありがとうございます。何かお尋ねしたい事があつたら、どうぞ。

●藤井委員

まず、今の資料1の右端にございます交通安全教育の中の小学校ですが、昨日8つの小学校全て、警察署さんや市役所さんや交通安全協会と連携して自転車教室が終わりました。これは夏休み前でございますので、自転車の利用が非常に多いということで、5月6月の時期に行っております。今年はずね、県の交通安全協会の交通安全普及所というところから、こちらは平針にあるのですが、講師の方が来ていただきまして、非常にきめ細かく丁寧に教えていただきました。これは今年だけなのか来年も続けていただけるのか、ちょっとお尋ねしたいと思っております。非常に良いことですので、それまではお巡り

さんが自転車を前において実際に指導をしていただいたのですが、交通安全普及所と
いったところからこれからも来ていただけるということであれば、また方法も変わって
くるかと思います。そんな風に一つ思いましたので、よろしくをお願いします。

それから2番目でございますが、園児の交通教育でございますが、これは市長さん
をはじめ、各園とも一緒にやろうじゃないかということで非常に浸透してきたんです
が、まだ地域によっては、例えば春日さんや新川さんや西枇杷島さん、清洲にもあるん
ですが、開催の回数だとか、教育の方法だとか、それらはどうもまだバラバラなん
です。これをまた市の方に音頭をとっていただいて、一度市で、例えば2回なら2回
などのようにまとめていただいたらどうだろう、というように思います。やはり園
児の頃から教育を身につけているということですね、小学校中学校の学生生活に入
ってもしっかりと頭に入っていると。これは大きな差が出てくると思いますので、
一つよろしく願いできたらと思います。私からは以上です。

●加藤会長

はい、どうもありがとうございます。これについて事務局からお答えすることが
あったらお願いします。

●事務局

自転車教室につきましては、また警察の交通課の方々と日程調整をし、お願いでき
ましたら、また来年以降も来ていただくようお願いします。

保育園の交通安全教室のやり方については、保育園の園長先生たちと相談してやっ
ていかなければと思いますので、また今後つめていきたいと思っています。

●加藤会長

はい、その他何かありましたらどうぞ。

●星野委員

実は前々からお尋ねしようかと思っていたことなのですが、私の家の横の道で、夢の
森から西牧前を通る道なんですけど、前は電柱が道路にありました。急遽またそれが側
溝の中に入って、それによって交通の量がものすごく増えたんですね。それで、電
柱が道路にあったものが側溝に入りましたんで広がって行き来がすごくなったん
ですね。つまり毎朝どっかかんで突っ込み合いをやっているんですね。一箇所狭い
ところがあるんですが、西牧前からずっと入ってきて、そうしたら夢の森から入っ
てきた車がやってきて、ちっともどいてくれないんですね。今西牧前と分地のと
ころで工事をやっていますので、それが開通するとどのくらい交通量が減るかな
ということも今考えているんですけど、あまりひどいとちょっと皆様のご協力を
お願いしたいなと思っていますところがあるんです。

それで途中にアパートが出来たんですが、その中に小学校1年生の子が1人みえました。今年もその子がどういう状態で集会場所へ移動するかというと、車が通ると本場に塀にへばりついたような状態でおってくれるんですね。それで私が一生懸命やろうとすると、変なおじさんにつれてかれると思われるというのもあるんですよ。

それと止まれという表示も勝手ながら、春日町のときのやつがありましたので、電柱にちょっと貼り付けたんですけど、一切無視です。また旗も一応たてたりしておるんですが、それも無視みたいな状態で、もし出来るならその場で立ってはどうかなというのも考えたりはしたんですけど、ちょっと様子を見てからと思っております。まあそういった状況がちょっと続いておりますので、土木の方でもせっかく電柱を変えていただいたのに、その際に側溝に入れられてしまうと、やっぱり交通が増えますので、難しいところですけどね。

それとですね、申し訳ないんですが、電柱移動の際には、市の担当の方は一切みえないです。誰に許可を貰ったのと聞いても良く分からないですし、ちょっとこれはおかしいと思ったのですが。

●事務局

土木の伊藤と申します。今仰ったのは、夢の森から稲沢駅へ抜ける道ですよ。その場所は確か何年も前から車の突っ込み合いがあるということでお伺いしております。電柱とかN T Tの移動はですね、許可を私共に申請されております。

●星野委員

申請は良いんですけど、誰の許可を貰ったのかということです。近隣の方の許可は貰ったんですか。市の方は許可しておりますけど、というのも道路はU字溝も道路の一部でしょということで、そういう風にズバリと言われたもので、ちょっとこれは納得いかないということです。わざわざ側溝の中に入れて、迂回したU字溝をとというのはこれはまた費用がだいぶ追加してるんですけど、これはずっと他を見ても同じような状況がありますので、これはちょっと私も分からないもので、失礼だけどちょっと移動させてもらいました。

●加藤会長

元々電柱を移動させたのはどういう目的で移動させたんですか。道路幅を広げるためですか。

●事務局

やはり、その電柱が通行の支障となってしまうと、通る時に電柱が邪魔だと。でも邪魔は逆に言うとスピードが出ないという一つのメリットもあります。これはいちごっこなのですが、ここを何とか広げられないかという話がありました。その場合は民

地さんの方を買取しないといけないとかそういう話が出てきますのですぐにはできません。その中で通行をスムーズにするための一つの方法として、電柱を出来るだけ民地側に寄せて、側溝を少し迂回させてという工事をした物件だと思います。

●加藤会長

側溝は民地の中に入っていったのですか。

道路が狭くなったということですか。

●事務局

通行の量が増えたということです。電柱を隅に寄せたばかりに道路が広くなることで、スピードを出しすぎますもので。

●加藤会長

狭いとイライラして、広げたら走ってしまうというわけですね。

●事務局

またソフトの面で、地元さんにちょっとお話を、お願いに見えた方にも言ったんです。一方通行という方法もありますよと。但し、それをやると地元の方が困るということで。

●星野委員

新しく今度分地の方に出来ると、そのまま継続になってしまいますので、下手に言えないし、ちょっと悩んでいたことだったので。

後はですね、今電柱の中に入れたその空間が今までは真直ぐだったのが周っていきますので、枯葉とかがいっぱい詰まります。市の方が持っていくますよといわれるのですが、誰が上げるのかという話ですよ。時たま掃除しておりますけど、何かスムーズに水路が流れるような方法が出来ないかなというのも一つありますね。

また一つは近隣の方に相談が無い。折角やってもらっても。凹面鏡とかも皆弄っていかれるんですけど、また手直しなんですよ。

もう一つは、今は防犯ビデオというのがありますけど、そのところに防犯ビデオ撮影中と言う棒が立ててあったんですけど、逆に電柱がそういうものがあるので、見難くなっちゃったんですね。

難しいところなんですけどね、今防犯、防犯とそう言っているけれど、そういったところも酌んでほしいなというところです。すみません。

●加藤会長

はい、また調べさせていただきます。善処出来るところは善処させていただきます。

他によろしいですか。

それでは次に進めさせていただきます。議案としてはこれで全て終わったところですが、全体を通じて何かございましたら、ご意見等よろしくお願ひします。

よろしいですか。

はい、それでは他にご意見も無いようですので、これで本日の会議の議事は終了いたします。長時間にわたって慎重審議ありがとうございました。それでは進行を事務局へお返しします。

●事務局

本日はお忙しい中ご出席いただきましてありがとうございました。これをもちまして、平成28年度清須市交通安全推進協議会を閉会いたします。お疲れ様でした。

【閉会】

会 議 の 結 果

会議の経過に示したとおり